

(西暦) 2015年9月14日

気管形成術の診断、治療のため当院に入院・通院されていた患者

さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 外科 職名 副院長
氏名 前田 貢作

実務責任者 所属 外科 職名 部長
氏名 横井 暁子
連絡先電話番号 0787326961

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、小児外科 横井暁子までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦1997年1月1日より2014年12月31日までの間に、先天性気管狭窄症の診断にて、気管形成術を受けた方

2 研究課題名

先天性気管狭窄症に対する気管形成術の予後因子の検討

3 研究実施機関

外科

4 本研究の意義、目的、方法

先天性気管狭窄症は、生まれつき気管が細い状態のため、窒息してしまうと緊急的な対応が必要です。近年は、画像診断の進歩により症状が軽微なうちに発見され紹介していただくことが増えてきました。しかし気管を太くする手術はリスクが高く、手術をしたあとも気管切開による長期ステントが必要な症例も少なくないため、手術をするかどうか慎重に判断する必要があります。本研究は、気管を太くする手術を行った場合に、どのような患者さんが術後順調に経過し、どのような患者さんが、術後合併症が起こるリスクがあるかを調べるものです。

5 協力をお願いする内容

診療録及び画像を閲覧させていただきます。

6 本研究の実施期間

西暦2015年9月25日～2015年12月31日(予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 外科 横井暁子

電話 078 732 6961

Eメール yokoi_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上